

平成 29 年 度

## 埼玉県クリーニング師試験問題

指示があるまで開いてはいけません。

~~~~~

### 注 意 事 項

- 1 解答は、必ず解答用紙に記入してください。
- 2 解答用紙に受験番号と氏名を必ず記入してください。
- 3 試験時間は、午前 10 時 20 分から午前 11 時 20 分までの 1 時間です。
- 4 問題は、衛生法規に関する知識、公衆衛生に関する知識、洗たく物の処理に関する知識の 3 科目で 30 題あります。
- 5 解答を修正する場合は、消しゴムでよく消して、明りょうに答案を作成してください。
- 6 試験時間中に発言してはいけません。用事のあるときは手を挙げてください。

~~~~~



## 衛生法規に関する知識

問1 次のクリーニング業法第2条に規定するクリーニング業の定義に関する記述として、( ) 内に入る語句の組合せで、正しいものを選びなさい。

「クリーニング業」とは、( ア ) を使用して、衣類その他の繊維製品又は皮革製品を原型のまま洗たくすること（繊維製品を使用させるために貸与し、その使用済み後はこれを回収して洗たくし、さらにこれを貸与することを繰り返して行なうことを( イ )。 ) を営業とすることをいう。

- |   | ア      | イ  |
|---|--------|----|
| 1 | 溶剤又は洗剤 | 含む |
| 2 | 溶剤     | 含む |
| 3 | 溶剤又は洗剤 | 除く |

問2 次のクリーニング利用者に対する説明義務等に関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 営業者は、洗濯物の受取及び引渡しをしようとするときは、あらかじめ、利用者に対し、洗濯物の処理方法等について説明するよう努めなければならない。
- 2 営業者は、洗濯物の受取及び引渡しをするに際しては、経済産業省令で定めるところにより、利用者に対し、苦情の申出先を明示しなければならない。
- 3 クリーニング所においては、苦情の申出先となるクリーニング所の名称、所在地及び電話番号を掲示するか、又は、洗濯物の受取及び引渡しをしようとする際に、当該掲示事項を記載した書面を配布しなければならない。

問3 次のクリーニング所の営業者の届出に関する記述として、( ) 内に入る語句の組合せで、正しいものを選びなさい。

クリーニング所を開設しようとする者は、クリーニング所の位置、構造設備及び従事者数並びに( ア ) の氏名その他必要な事項を( イ ) 都道府県知事等に届け出なければならない。

- |   | ア       | イ       |
|---|---------|---------|
| 1 | 従業者     | 開設後速やかに |
| 2 | クリーニング師 | 開設後速やかに |
| 3 | クリーニング師 | あらかじめ   |

問4 次のクリーニング師の研修に関する記述として、( ) 内に入る語句の組合せで、正しいものを選びなさい。

営業者は、そのクリーニング所の業務に従事するクリーニング師に対し(ア)で定めるところにより、都道府県知事が指定したクリーニング師の資質の向上を図るための(イ)を受ける機会を(ウ)。

	ア	イ	ウ
1	都道府県条例	研修	与えなければならない
2	厚生労働省令	講習	与えるよう努めなければならない
3	厚生労働省令	研修	与えなければならない

問5 次のクリーニング業法に規定する立入検査に関する記述として、誤っているものを選びなさい。

- 1 立入検査を行う者は、環境衛生監視員と称されている。
- 2 業務用の車両は、都道府県知事等の立入検査の対象である。
- 3 営業者が、立入検査を拒み、妨げ又は忌避した場合は、営業停止の対象となる。

問6 次のクリーニング業法第3条に規定する伝染性の疾病の病原体による汚染のおそれのある洗濯物の取り扱いに関する記述として、誤っているものを選びなさい。

- 1 手ぬぐい、タオルその他これらに類するものは、洗濯前に消毒をしなければならない。
- 2 洗濯が消毒の効果を有する方法によってなされる場合においても、洗濯前に消毒をしなければならない。
- 3 伝染性の疾病にかかっている者に接した者が使用した物で伝染性の疾病の病原体による汚染のおそれのあるものとして引き渡されたものは、洗濯前に消毒をしなければならない。

問7 次のうち、生活衛生同業組合に関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 営利を目的とすることができる。
- 2 各都道府県に一か所ずつ設立することができる。
- 3 都道府県の区域内の同業者の3分の1以上の加入の同意を得て設立することができる。

問8 次のうち、クリーニング業法施行規則第7条に規定するクリーニング師免許の原簿に登録する事項として、( ) 内に入る語句の組合せで、正しいものを選びなさい。

登録番号及び登録年月日、( ア )、氏名、( イ )、登録抹消の年月日及びその事由、免許証再交付の年月日及びその事由

- |   | ア   | イ    |
|---|-----|------|
| 1 | 本籍  | 生年月日 |
| 2 | 現住所 | 生年月日 |
| 3 | 本籍  | 現住所  |

問9 次のうち、クリーニング業法第3条に規定する営業者の衛生措置等に関する記述として、誤っているものを選びなさい。

- 1 営業者は、洗たく物をその用途に応じ区分して処理しなければならない。
- 2 営業者は、洗場の床を不浸透性材料で築造し、これに適当な勾配と排水口を設けなければならない。
- 3 営業者は、クリーニング所以外においても、厚生労働省令で定めるところにより、営業として洗たく物の処理を行い、又は行わせることができる。

問10 次の水質汚濁に係る環境基準に関する記述として、( ) 内に入る語句で、正しいものを選びなさい。

ドライクリーニング溶剤のテトラクロロエチレンには、環境基準が定められており、人の健康の保護に関する環境基準は、年間平均( ) 以下である。

- 1 0.1mg/L
- 2 0.01mg/L
- 3 0.001mg/L

## 公衆衛生に関する知識

問11 次のWHO憲章に示された健康の定義に関する記述として、( ) 内に入る語句の組合せで、正しいものを選びなさい。

健康とは肉体的、精神的ならびに(ア)に(イ)良好な状態であって、単に疾病や虚弱でないということだけではない。

- |   | ア   | イ   |
|---|-----|-----|
| 1 | 社会的 | 比較的 |
| 2 | 経済的 | 比較的 |
| 3 | 社会的 | 完全に |

問12 次のうち、保健所の業務として、正しいものを選びなさい。

- 1 感染症の予防
- 2 生活保護申請の受付
- 3 身体障害者手帳の交付

問13 次のうち、廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)に規定する産業廃棄物の定義に関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 事業活動に伴って生じた全ての廃棄物である。
- 2 事業活動に伴って生じた廃棄物のうち、燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、その他法令で定める廃棄物及び、輸入された廃棄物である。
- 3 事業活動に伴って生じた廃棄物のうち、燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、その他法令で定める廃棄物であり、輸入された廃棄物は含まない。

問14 次の感染症に関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 細菌による感染症としては、赤痢、結核、破傷風などがある。
- 2 原虫による感染症としては、梅毒、回帰熱、ウイルス病などがある。
- 3 ウイルスによる感染症としては、コレラ、ペスト、パラチフスなどがある。

問15 次の特定健康診査に関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 特定健康診査では、腹囲の測定のみを行う。
- 2 特定健康診査の実施の対象年齢は、50歳から64歳である。
- 3 特定健康診査は、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した健診である。

問16 次の水質汚濁防止法に関する記述として、（ ）内に入る数字で、正しいものを選びなさい。

クリーニング業の施設は、水質汚濁法の特定施設に指定され、規制の対象になっている。国の基準では、1日に（ ） $\text{m}^3$ 以上を公共水域に直接に排水する事業場を対象としている。

- 1 30
- 2 50
- 3 100

問17 次の悪臭防止法に関する記述として、（ ）内に入る語句の組合せで、正しいものを選びなさい。

悪臭防止法において、国は規制物質及びそれぞれの規則範囲などを定め、この範囲内において都道府県知事が規制地域及び規制基準を定めるものとされている。

また、平成7年の同法の改正では、悪臭の程度を（ア）を用いた測定法に基づき（イ）として数値化し、従来の特定の悪臭物質ごとの濃度基準に加え、（イ）を用いた基準が導入された。

- |   | ア     | イ    |
|---|-------|------|
| 1 | 人間の嗅覚 | 臭気指数 |
| 2 | 専用の機器 | 臭気量  |
| 3 | 人間の嗅覚 | 臭気量  |

問18 次のうち、大気汚染防止法で規定する排出又は飛散を早急に抑制しなければならない有害大気汚染物質（指定物質）の組合せとして、正しいものを選びなさい。

- 1 ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン
- 2 アンモニア、イソブタノール、テトラクロロエチレン
- 3 キシレン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン

問19 次のうち、ドライクリーニングにおける除菌効果に関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 標準のドライクリーニングでは、除菌効果が全くない。
- 2 乾燥工程において65℃で30分加熱すると、病原菌はほとんど死滅するといわれている。
- 3 ドライクリーニング溶剤は芽胞菌に対して殺菌効果はあるが、病原細菌については十分とはいえない。

問20 次の建築基準法に関する記述として、（ ）内に入る語句の組合せで、正しいものを選びなさい。

引火性溶剤を用いるドライクリーニングを営む工場は、（ア）においては立地可能だが、原則として（イ）では、工場の規模等にかかわらず一律に立地が制限される。

- | ア                 | イ               |
|-------------------|-----------------|
| 1 工業系用途地域         | 商業系用途地域・住居系用途地域 |
| 2 工業系用途地域・商業系用途地域 | 住居系用途地域         |
| 3 工業系用途地域・住居系用途地域 | 商業系用途地域         |



## 洗たく物の処理に関する知識

問21 次の繊維の特徴に関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 絹や毛は、アルカリに強く、塩素系漂白剤に適している。
- 2 綿や麻は、乾いている状態よりも湿った状態の方が強度が小さい。
- 3 ポリエステルは、ドライクリーニングで汚染しやすい性質がある。

問22 次の繊維加工に関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 ナイロンの黄変防止には、酸化防止剤 BHT を添加する。
- 2 綿製品に行われる主な加工には、シルケット加工、樹脂加工、はっ水加工がある。
- 3 レーヨン、レーヨン、レーヨンは、収縮やシワが生じやすく、これを防ぐためにシルケット加工が行われる。

問23 次の洗濯物の汚れに関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 麻より綿の方が汚れが落ちにくい。
- 2 せっけんは、高温での洗浄力が高く、泥などの不溶性汚れに対して効果が大きい。
- 3 ドライクリーニングでは、チャージシステムによって不溶性汚れを除去している。

問24 次のドライ溶剤に関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 HFC-365mfc は、揮発しにくいため、乾燥に時間を要する。
- 2 石油系溶剤は、低毒性であり、揮発しにくく、引火性がない。
- 3 テトラクロロエチレンは、石油系溶剤に比べ油脂溶解力が大きく、顔料や接着剤を溶かしやすい。

問 25 次のランドリーに関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 ランドリーとは、中性洗剤と洗濯機を用いて、常温で洗うことを指している。
- 2 ランドリー用洗剤は、水 1 L に対して 10～30 g（1～3%）で使用する製品が多い。
- 3 ランドリー用洗剤に使用される界面活性剤は、アニオン系界面活性剤と非イオン系界面活性剤が組み合わされている。

問 26 次のウェットクリーニングに関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 ウェットクリーニング用洗剤としては、主にせっけんが用いられている。
- 2 ウェットクリーニング用洗剤は、洗濯機や漬け置き洗いの場合、水 1 L に対して 20～50 g（2～5%）で使用する製品が多い。
- 3 ウェットクリーニングでは、生成りの製品を扱うことが多く、一般には蛍光増白剤が配合されていない洗剤が用いられる。

問 27 次のクリーニング資材に関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 コーンスターチは、糊剤として主に合成繊維に使われている。
- 2 メタケイ酸ナトリウムは、ランドリー用アルカリ剤として多用されている。
- 3 プロテアーゼは、絹や毛のウェットクリーニング用酵素剤として多用されている。

問 28 次の絹和服のクリーニングに関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 絹和服に適したドライ溶剤は、石油系溶剤である。
- 2 絹和服は、蛍光増白剤で加工すると黄変を防止できる。
- 3 絹和服が黄褐変を起こしにくい洗剤は、脂肪酸せっけんである。

問 29 次のクリーニングにおける再加工に関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 柔軟加工剤として用いる界面活性剤は、主に非イオン系である。
- 2 羊毛や生糸は、害虫による食害を防ぐために防虫加工が行われる。
- 3 防カビ加工では、カビ殺菌のため波長 380～780nm の可視光線を数時間照射する。

問 30 次の JIS L 0001 の表示記号の意味に関する記述として、正しいものを選びなさい。



- 1 洗濯処理はできない。
- 2 漂白処理はできない。
- 3 手洗いによる洗濯はできない。